

美ら島沖縄

12 DECEMBER 2022.
vol. 567

～ちゅらしまおきなわ～

特集 県職員の給与の状況

読者
プレゼント

抽選で10名様に

詳細はP15を
チェック!





復帰 50 周年記念事業

～沖縄の発展のあゆみや将来の可能性、見て、知って、考える機会としよう～



復帰50周年シンポジウム「若者と考える米軍基地と沖縄の未来」を開催

県では、今一度、沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信し、国民一人一人がこの問題を当事者として考え、解決に向けた議論を深める機会を創出することを目的に、「米軍基地問題情報発信強化事業」を実施しています。

今年度は、シンポジウムを県内外で開催予定となっており、去る9月には「若者と考える米軍基地と沖縄の未来」を県内で開催しました。今回のシンポジウムでは、県民生活の中にどのように米軍基地が影響しているのかということを知事を含む5人の登壇者と参加者で確認した上で、沖縄のあるべき姿、沖縄の未来をみんなで話し合いました。登壇したタレントのりゅうちえるさんが「SNSを使って平和について考えるきっかけを作ったりしながら、考えをシェアしていきたい。」と述べました。

また、玉城知事は「子ども達が笑顔で暮らしていける社会や世界にするためには、どうすればよいかということ自分を正しいと思える価値観で皆さんと共有していきたい。」と述べました。

当日の様子は、県公式YouTubeに公開しておりますので、ぜひご覧ください。

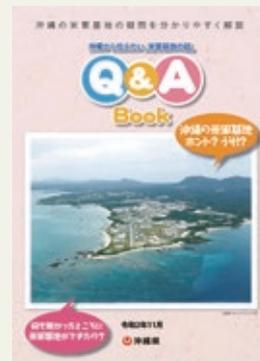


シンポジウムの様子



YouTubeでも
視聴できます。

県公式YouTube



基地対策課HPで
公開しています。



基地対策課HP

「沖縄から伝えたい米軍基地の話。
Q&A book」

アジア太平洋地域の緊張緩和と信頼醸成に寄与

このほか、沖縄の歴史的・地理的特性を生かして、アジア太平洋地域の緊張緩和と信頼醸成に寄与することを目的に「アジア太平洋地域平和連携推進事業」を実施しており、年度末には本事業の趣旨等を県内外に広く発信するためのシンポジウムの開催も予定しています。

両事業ともオンライン参加が可能なシンポジウムを予定していますので、ぜひ一緒に日本を取り巻く安全保障環境の変化や日米同盟及び在日・在沖米軍の役割、アジア太平洋地域の緊張緩和と信頼醸成の構築等について考える機会としていただきたいと思います。

開催情報については、県のホームページ等でお知らせしますので、ぜひご参加ください。



復帰50周年特設サイト

問い合わせ

基地対策課

電話:098-866-2460

FAX:098-869-8979



県民総ぐるみで飲酒運転根絶!

「飲酒運転をしない させない 許さない」



10/28

第11回沖縄平和賞授賞式の開催

沖縄平和賞委員会(会長 玉城知事)では、沖縄ハーバービューホテルにおいて、沖縄平和賞授賞式を開催し、第11回沖縄平和賞受賞者の「公益財団法人沖縄県女師・一高女ひめゆり平和祈念財団立ひめゆり平和祈念資料館」を表彰しました。

玉城会長は、「引き続きアジア太平洋地域の平和の創造に貢献し、平和を希求する県民の思いを世界に発信してほしい」と同館の今後の活躍に期待を寄せました。同財団の仲理理事長は、



「資料館の職員らは元学徒の思いを引き継ぎ、国内外にこの活動を発信し続けていく」と述べました。

10/22, 23

天皇皇后両陛下が美ら島おきなわ文化祭2022・地方事情御視察

天皇皇后両陛下が、「美ら島おきなわ文化祭2022」開会式への御臨席と関連行事御視察並びに地方事情御視察のため来県されました。



11/3

令和首里城復興イベント「いざ首里城 令和の木曳式」

県では、首里城正殿の起工式にあわせ、木曳式を開催しました。木曳式とは、琉球王国の時代から首里城の造営や修繕の際に行われていた、

使用する木材を首里城へ運び込む祭事です。今回運び込んだ木材は、寄附金を活用して県が調達した県産木材「オキナワウラジロガシ」。



木曳式の様子を映した映像を、首里城復興サイトにて配信しておりますので、ぜひご覧ください。

HP

10/30
11/3

第7回世界のウチナンチュ大会

県では、「第7回世界のウチナンチュ大会」を開催し、初日の前夜祭パレードを皮切りに、開会式をはじめ、県内各地で様々なイベントを実施しました。

大会期間中は、22の国と地域からウチナンチュが集い、本大会へ参加するとともに、久しぶりに会う親戚との交流を楽しみました。



12 DECEMBER 美ら島沖縄 vol.567

- 02 復帰50周年記念事業
復帰50周年シンポジウム「若者と考える米軍基地と沖縄の未来」を開催
- 03 県政フラッシュ
- 04 特集：県職員の給与の状況
- 06 沖縄あんやたんかんやたん -2002年~2006年編-
- 08 自分の目標を実現するため、学習塾へ通いませんか？
- 09 県の動き 1(飲酒運転の根絶に向けて)
県の動き 2(スマホアプリでちょっとした健康づくり)
- 10 あの作品のロケ地へGO! 美ら島ロケ地めぐり[粟国村]
- 11 県の動き3(令和4年度 沖縄県功労者表彰式)
- 12 情報ひろば
- 14 県の動き4(高校生が考える「いじめ防止と命の大切さ」)
- 15 読者プレゼント・読者の声

沖縄の人口・世帯の動き 令和4年10月1日現在

146万8,634人 総人口 ※前月比44人の減少
63万2,082世帯 世帯数 ※前月比470の増加

沖縄県庁広報課
公式LINE
@okinawa-government



沖縄県庁広報課
公式ツイッター
@okinawa_pref



本号の電子Book版とバックナンバーはホームページでご覧いただけます。

美ら島沖縄

検索

美ら島沖縄の設置場所

県内コンビニ、モノレール各駅等で無料配布しています。また、公共機関や銀行、病院など多くの方が利用する施設でもご覧いただけます。新規設置施設も受付致しておりますので、関心のある方は広報課までご連絡ください。なお、全世帯向けの個別配布は致しかねます。ご了承ください。

今月の表紙



「活気溢れる市場」

山里 美紀子

沖縄ならではの食材が並ぶ市場はお店の方やおばあたちのパワーに溢れています。市場を歩く観光客や県民がパワーをもらって笑顔になって楽しんでいける雰囲気イメージして制作しました。



県民総ぐるみで飲酒運転根絶!

「飲酒運転をしない させない 許さない」



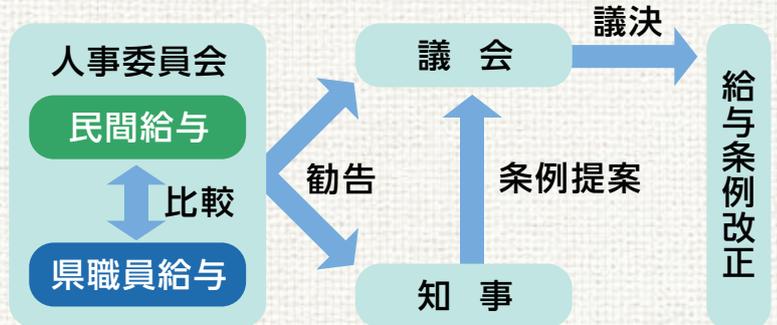
県職員の給与の状況

県では、福祉、教育、商工、土木、農林水産、警察など県民生活に関わる業務を行っており、これに携わる職員が約26,900人(公営企業事業の職員を含む。)います。

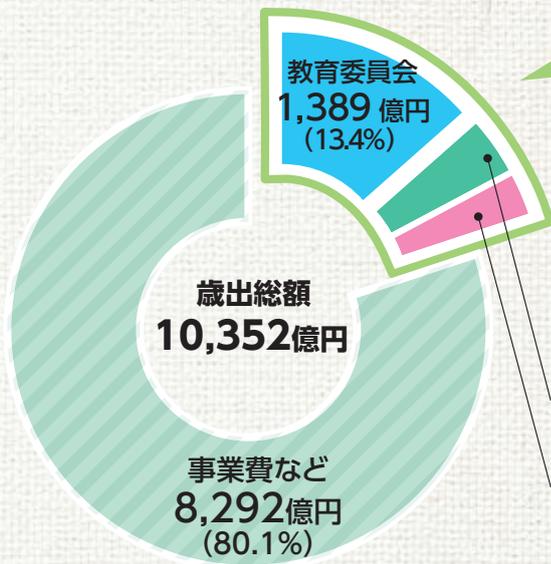
1 給与決定の仕組み

人事委員会は、毎年、県内の企業規模50人以上で、かつ事業所規模50人以上の民間企業等の給与実態を調査して、県職員の給与について勧告を行っています。

この勧告に基づき、県議会の審議を経て、条例により給与が決定されています。



2 人件費の状況 (令和3年度普通会計決算)



知事部局など 388億円(3.7%)

警察 282億円(2.7%)

3 職員数の状況 (部門別職員数の状況)

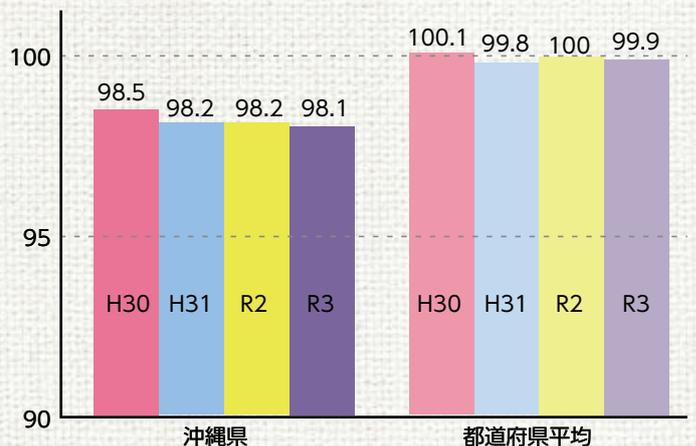
(令和4年4月1日現在)

部門		令和2年度	令和3年度	対前年増減
普通会計	一般行政部門	3,939人	3,981人	42人
	教育関係	14,399人	16,527人	2,128人
	警察関係	3,219人	3,208人	△11人
	小計	21,557人	23,716人	2,159人
公営企業会計	病院事業	2,887人	2,922人	35人
	水道事業	225人	228人	3人
	下水道事業ほか	100人	101人	1人
	小計	3,212人	3,251人	39人
合計		24,769人	26,967人	2,198人

※職員数は、一般職に属する職員数で地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員等を含み、臨時又は非常勤職員を除いています。

4 ラスパイレス指数の状況

ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。



県民総ぐるみで飲酒運転根絶!

「飲酒運転をしない させない 許さない」



5 職員の初任給の状況

(令和4年4月1日現在)

区分		沖縄県	国
一般行政職	大学卒	182,200円	182,200円
	高校卒	150,600円	150,600円
現業職 (運転士、用務員など)	高校卒	147,900円	—
	中学卒	139,900円	—
高等学校教育職	大学卒	204,000円	—
	短大卒	177,400円	—
小・中学校教育職	大学卒	204,000円	—
	短大卒	180,000円	—
警察職	大学卒	208,600円	211,400円
	高校卒	173,400円	173,400円

※採用前の経験年数により、加算される場合があります。

6 職員の平均給与月額、平均年齢の状況

(令和4年4月1日現在)

	給料	手当	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	312,400円	63,082円	375,482円	41.8歳
現業職 (運転士、用務員など)	340,800円	37,783円	378,583円	54.6歳
高等学校教育職	385,300円	50,282円	435,582円	44.8歳
小・中学校教育職	359,500円	43,969円	403,469円	42.5歳
警察職	324,900円	137,981円	462,881円	39.3歳

※平均給与月額は、令和4年4月分の給料と諸手当(扶養手当、時間外勤務手当などの)合計を平均したものです。

7 職員の手当の状況

(令和4年4月1日現在)

区分		支給内容	国の制度		
期末・勤勉 手当	期末手当	2.45月分	2.40月分		
	勤勉手当	1.85月分	1.90月分		
	計	4.30月分	4.30月分		
	令和3年度平均支給額	1,516,170円	—		
区分		自己都合	応募認定・定年	国の制度	
退職手当	支給率	勤続25年	28.03950月分	33.27075月分	同
		勤続35年	39.75750月分	47.70900月分	
		最高限度支給率	47.70900月分	47.70900月分	
	令和3年度平均支給額	5,426,372円	20,777,877円	—	
内容		手当額(月額)	国の制度		
主要 三 手 当	扶養手当	配偶者 6,500円 子 10,000円 (15~22歳の子1人につき5,000円加算) 父母など 6,500円	同		
	住居手当	住居を借り受けしている職員に支給 28,000円まで	同		
	通勤手当	通勤距離が2km以上で、バスなどを利用している職員に支給 バスなど オキカ利用等の価額(ポイント還元分控除) 自家用車 距離に応じ2,300~40,000円	異		

8 特別職の給与などの状況

知事などの特別職や、県議会議員などの給与などについては、県内各界の代表者らで構成する「沖縄県特別職議員報酬等審議会」の答申を受けて、条例で定められています。

(令和4年4月1日現在)

給料月額及び議員報酬		期末手当の支給割合	
知事	1,230,000円	6月期	1.55月分
副知事	970,000円		
議長	980,000円	12月期	1.55月分
副議長	840,000円		
議員	750,000円	計	3.10月分

9 特例的な措置

知事及び副知事、議長、副議長及び議員、一般職員等については、令和3年10月の人事委員会の給与勧告及びこれに伴い引下げ改定を行った一般職員との均衡を考慮し、令和4年6月の期末手当から、それぞれ令和3年12月期引下げ相当分の減額措置を行いました。

令和4年6月期末手当からの減額月数	
知事	0.15月分
副知事	
議長	0.15月分
副議長	
議員	
一般職員	0.15月分

詳しい内容は、県公報や人事課ホームページで、ご覧になれます。



県公報HP



人事課HP

問い合わせ

人事課 電話:098-866-2090

FAX:098-866-2033



帰郷を振り返る
沖縄50年を振り返る

沖縄あんやたん かんやたん



2002年～2006年編

2022年5月15日で沖縄が本土復帰して50年。復帰からの50年を毎年5年ごとに振り返り、主なニュースや出来事と共に紹介。その当時を知らない人は学びながら、その当時を知る人は「あんやたん、かんやたん(ああだった、こうだった)」と懐かしみながらその時代を振り返ってみましょう！

協力：沖縄県立芸術文化研究所 共同研究員 仲村 颯

復帰から30年！ 次々誕生する市町村に 躍進する沖縄の姿

2000年前後に起きた「沖縄ブーム」に続き、2002年から2006年も沖縄の観光が大いに盛り上がった5年間となりました。まず2002年には「沖縄美ら海水族館」が開館。世界初となる様々な展示が話題を呼び、早々に沖縄で最も人気の高い観光スポットの一つとなりました。翌2003年には「ゆいレール」が開通し、初日から多くの利用客に歓迎され、観光客はもちろん県民の足としてなくてはならない存在となりました。

一方「平成の大合併」と呼ばれる市町村合併により、うるま市や宮古島市、南城市、久米島町、八重瀬町などの自治体が誕生。新しい地方自治の時代へ突入していきました。



米同時多発テロの影響を受け落ち込んでいた沖縄観光の回復に寄与しました。



提供：OCVB



提供：国営沖縄記念公園(海洋博公園)：沖縄美ら海水族館

新しい観光スポットが 本部町に誕生

沖縄美ら海水族館 オープン

本部町の国営沖縄記念公園内に、沖縄美ら海水族館がオープンしました。自然豊かな沖縄の海をそのまま展示するというコンセプトのもと、当時世界最大級の水槽や、世界初のサンゴの大規模展示、ジンベエザメやマンタの複数飼育などで話題を集め、多くの来館者で連日にぎわいました。

ここがポイント

沖縄美ら海水族館は(株)ブリヂストンと共同で世界で初めてイルカの人工尾びれの製作に成功しています。その物語は、「ドルフィンブルー フジ、もういちど宙へ」として映画化されました。

県民総ぐるみで飲酒運転根絶！



「飲酒運転をしない させない 許さない」



2002年~2006年 その他主な出来事

2002年

- 仲里村と具志川村が合併し「久米島町」に
- 豊見城村が市制施行
- 本土復帰30年を記念した式典が沖縄コンベンションセンターで開催

2003年

- 沖縄科学技術大学院大学(OIST)の建設予定地が恩納村に決定
- 宮里藍氏が最年少プロゴルファー(当時)に

2004年

- 沖縄の伝統芸能公演や伝承者養成などを目的とした「国立劇場おきなわ」が開場
- 宮古農林高校が、通称「水のノーベル賞」ストックホルム青年水大賞をアジアで初受賞

2005年

- 三線の野村流古典音楽保存会の城間徳太郎氏が人間国宝に認定
- 今帰仁村の古宇利島と、名護市の屋我地島を繋ぐ全長1,960mの古宇利大橋が開通

2006年

- 那覇市出身の知花くらら氏がミス・ユニバース・コンテストで2位に
- 琉球舞踊家の宮城能鳳(のうほう)氏が人間国宝に認定

構想30年余りを経て 新しい「県民の足」が実現

沖縄都市モノレール開業

沖縄で戦後初となる軌道交通「ゆいレール」が8月に誕生しました。那覇空港から首里駅まで15駅(現在はたご浦西駅まで延長され19駅)を27分で結び、乗客数は開業22日で100万人、その後12月末までに450万人を数えました。



開業日は予想を上回る6万2000人が利用し、沿線はお祝いムードに包まれました。

2003年



提供:沖縄タイムス社

2004年



提供:宜野湾市

普天間飛行場の危険性と 日米地位協定の問題が露呈 沖国大に米軍ヘリ墜落

米海兵隊所属の大型ヘリが制御不能のまま宜野湾市の沖縄国際大学に墜落、炎上しました。米軍は事故直後から現場一帯を占拠するなど、日米地位協定の問題点が浮き彫りになりました。

うるま市は県内3番目、 宮古島市は8番目の人口規模に 平成の大合併 うるま市、宮古島市誕生

全国で多くの市町村が合併するなか、具志川、石川、勝連、与那城の4市町が合併してうるま市が、平良、城辺、下地、上野、伊良部の5市町村が合併して宮古島市が誕生しました。



提供:うるま市

2005年



提供:宮古島市



ここがポイント

そのほか2006年1月には東風平町と具志頭村が合併して八重瀬町に、佐敷町、知念村、大里村、玉城村が合併して南城市が誕生しました。

島の未来を担う、次世代の「ものづくり」

「majimu」の蜜ろうラップ

ミツバチの巣から採取した蜜ろうを布に染み込ませて作られたラップで、洗えば繰り返し使うことができます。蜜ろうは融点が低いため、熱いものや電子レンジには使用できないものの、プロポリスの成分が入っているため食品にカビが生えにくく、抗菌・抗酸化作用があるとされてい

ます。また防水性に優れているうえに適度な通気性があるので、包んだ食品の鮮度を保つ効果が期待できるなど、多くの利点があります。サイズはSMLの3種類があるので、用途に応じて使い分けが可能なおうえ、使用後はたたんでコンパクトに収納できます。



【問い合わせ】
majimu
instagram@
yambaru_majimu



HP

